

LB 会報



2015年5月 No.14 一般社団法人東大LB会機関紙

編集責任者：宮路康利、吉澤伸明 協力：藤岡 佑将(現役4年生)

2014年12月12日に行われたオックスフォード大との親善試合・レセプション・ワークショップ



ボールを奪い合う緊迫感あふれる試合(御殿下)、東大の0-2で負け。レセプションは山上会館で行われた。



ワークショップは、利重監督のもと、両大学の学生が自分にとってのサッカーとは？等を語り合った。

1、 現役からの活動報告

(1) 2015年度の体制

主将：花嶋 陽 DF 経済学部4年、暁星高校	部員数	4年	22
副将：近松 岳洋 DF 経済学部4年 麻布高校		3年	23
副将：北山 淳 MF 教育学部3年 桐朋高校		2年	29
主務：松田 健太郎 MF 法学部4年 聖光学院	新	1年	20
学生GM：藤岡 佑将 FW 教育学部4年 東大寺学園	計		94人

監督：利重孝夫 助監督：福田 雅、胡内健一

コーチ：星 貴洋、GKコーチ：野口桂佑、トレーナー：多田久剛、斎藤雄介

(2) 新人戦 2回戦；2014年11/30(日)対和光大学4部5位6-0で勝ち@御殿下
3回戦； 12/07(日)対帝京大学1部10位2-3で負け@御殿下

(3) オックスフォード大との国際親善(2014年12月)；試合、レセプション、ワークショップの他に彼らをホームステイさせる等まさに異国の友と親しく交流した貴重な機会となった。初めての国際交流であり得るものがたくさんあった。**利重監督曰く**「我々の理想としては、ア式ファミリーの持つ力を極大化させていくこと。その為に現役が果たす役割は、やはり勝てる集団となることであろう。一方で、12月のオックスフォード大との交流戦を通じて、新鮮な気付きを得たことも事実。オックスフォード大の部員は週3日の練習で公式戦も多くないが、毎年ヨーロッパに遠征し、3年に1回は地球規模の遠征をする。どちらが将来の国を担う学生を輩出する大学のサッカー部として、よりふさわしい活動なのか、と考えた時に正直彼らのやり方もありだなと感じた。プロを目指す人も多くいる、本格的な大学サッカーのフォーマットの中で、東大がサッカーをするのは、外から見ればだいぶ無理をしているようにも見えるだろう。どちらが優れているという話ではないが、こんなモデルもあるのだなとは思った。ただ東大サッカー部として関東昇格を果たす事で、その過程の中に意義を見出し、大きな達成感を得る事ができるのは確か。今後もア式の理想像に関しては柔軟に考えていきたい。」

(4) 卒部式(3月) 山上会館で4年生の卒業を、父兄と共に祝い感謝する。後輩からは4年生が逞しくもあり淋しくも見えた。**4年生の皆さん本当にお疲れ様でした！4年間有難う！これから現役を応援して下さい。**



(5) カイザーラウテルン市長杯文京区少年サッカー大会:(2014年12月)運営や審判等に協力



(6) 東大サッカーフェスティバル; 2014年26, 27, 28日に高校生を対象に開催。今年で通算10回目。

浅野、麻布、郁文館、栄光学園、暁星、筑波大学付属、東大寺学園、日比谷の8校が参加。リーグ戦で各校が対戦し、優勝を競った。最後に高校生選抜と現役とで試合。合間に説明会を開いて、大学での部活などをPRした。一人でも東大に入学してア式に入部して欲しいと願っています。

(7) アミノバイタル杯都予選(旧総理大臣杯)2回戦:

対日大生物資源(都リーグ2部) 4月5日(日)11時 2-1 勝ち@御殿下

東大のスタメン

日大ゴール前でのCKの攻防



東大スタメン(名前、学年、出身高校)

GK:石川(3年)	湘南
DF:北山(3年)	桐朋
近松(4年)	麻布
平野(4年)	栄光
花嶋(4年)	暁星
MF:行天(4年)	大教大付天王寺
工藤(2年)	湘南
長久保(3年)	芝
中西(4年)	浅野
山岐(2年)	本郷
FW:増田(4年)	駒場東邦

左側、立っている:星コーチ、中央:利重監督(白帽子、着席)

アミノバイタル杯都予選3回戦:対東京農業大学(都リーグ1部)

4月12日(日)12時0-0引分け PK戦4-5で負け@御殿下G

ライトブルーが東大、グリーンは東農大、後ろは応援の学生やLB。右は東農大ゴール前での攻防。



2人目のJリーガー誕生！



昨年東大の主将を務めた添田隆司さん（筑波大付属卒 横河武蔵野 FC ユース出身）が J 3 リーグの藤枝 MY F C に入団しました。久木田紳吾さん（H23 卒岡山フジャアーノ（J2））に続く二人目。

三井物産の内定をもらいながら、「サッカーが好きで、どれだけ挑戦できるか。後悔したくなかった」「自分はこの中でうまくない方だと思いますが、戦力になれるよう頑張ります」

添田さん！主将としてチームを引っ張り、感謝です。新天地で活躍を！ LB、現役みんなでも応援しています。



部室2階でのミーティングの様子、立っているのは星コーチ。その右側は野口GKコーチ。**星コーチ**曰く、「アスリートの能力は足りなくても、インテリジェンスはずば抜けている。良くしていこうとするビジョン、それができる人材そして高い意識があるので、チーム力は今後飛躍的に向上する。関東への昇格は可能と思う」**野口コーチ**曰く「選手としてはもちろん人としてチームの精神的支柱となるべく育成したい。目標は失点一桁での優勝。GK陣の飛躍を期待して下さい」

【今後のスケジュール】



関東昇格を目指した戦いの一年が今始まる！まずは都リーグ二部で優勝し一部復帰を果たします。皆さんの応援をお願いします。

- ・ 東京都大学サッカーリーグ戦 2 部の春季日程(第 48 回): 東大の試合はすべて御殿下Gです
時間はキックオフ時間です。

5 月 03 日 (日) 12 時	首都大学東京
10 日 (日) 12 時	日大生物資源科学部
17 日 (日) 12 時	一橋大
24 日 (日) 10 時半	成城大
31 日 (日) 11 時	帝京大
6 月 07 日 (日) 10 時半	創価大
14 日 (日) 12 時	玉川大
21 日 (日) 12 時	武蔵大
28 日 (日) 10 時半	東京経済大

- ・ 京大定期戦 ; 7 月 19 日(日)に東大御殿下グラウンドで行います。今年は、就職活動やリーグ戦の日程等から 7 月開催になります。
- ・ 夏合宿の日程 : 夏合宿は 8 月に検見川で行う予定です。

新入部員について

今年の新入生は男子が 20 名・女子はこれからです。

今年も多くの仲間が増えた事を大変嬉しく思います。ア式という舞台で大いに挑戦し、関東昇格の悲願を共に達成できることを願います。

リクルートに関しては、利重監督自ら、現在春の都大会でベスト 8 に残っている私立武蔵高校にア式強化活動の一環として、有望選手の東大受験のお願い、ア式への練習参加のご案内などを行っています。

今後全国の有望選手リストを高校、ユースの段階、さらには中学、Jr. ユースの段階から データとして持てるよう活動を拡大していきたいと計画しています。

2. LB 会の活動状況

①第9回定時総会の報告

3月28日に定時総会が開催され、12件の議案（議決承認事項9件と報告事項3件）が審議されました。以下に各議案に関する概要を報告します。

1. 議決承認事項

議案1. 2014年度事業報告の件

理事会の活動と定款に定められた各事業の活動について以下の通り報告され、承認されました。

(I) 理事会は次の通り4回開催された。

2月16日：第8回定時総会の招集と総会に諮る各議案に関する審議。

3月23日：第8回総会直後の開催。利重理事（東大ア式蹴球部監督）を副理事長に選出。

7月27日及び10月26日

この2回の理事会での主な審議事項は次の通り。

- ・部室建替えに関する大学との交渉経過とLB会の方針
- ・2018年に迎えるア式蹴球部創部100年記念事業の企画
- ・男女現役の活動状況報告とLB会の現役支援
- ・少年少女サッカー教室の活動報告

(2) 各事業の活動は、次の通りであった。

(東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業)

リーグ戦等の応援や各催しの費用支援などの他、例年に比べ特筆すべき現役への支援は次の通り。

- ・コーチの契約に加えゴールキーパーコーチ及びトレーナーの契約締結と費用の負担
- ・ア式蹴球部支援基金からの支出による移動式ゴール2セットの購入（基金がらの支援は初めて）

(年令別サッカーチーム運営事業)

例年同様シニア、若手とも数多くの試合をこなしたが、特筆すべきものは次の通り。

- ・都シニア連盟の65歳リーグが発足し、LB御殿下シニア60フットボールクラブも参戦した。
- ・若手チーム東大LBが都社会人二部リーグで優勝し、一部リーグに昇格した。

(少年少女サッカー教室事業)

例年通りサッカースクールを着実に展開した。今年から、現役女子も学生コーチとしてスクールの支援に加わった。就学前、小学生ジュニア、シニアの3クラスに分かれ、生徒は2014年12月現在で130名（うち女子14）。1～12月で33回（天候やグラウンドの関係で中止19回）。また週1回夜間農学部グラウンドで、社会人、大学生を対象にサッカー教室を開催（狩野氏が世話役）。

(東大ア式蹴球部の歴史編纂事業)

創部百年記念事業の一環として百年史を刊行することを決定

(サッカーによる国際交流事業)

オクスフォード大学との現役の試合の応援及び懇親会開催のサポート

その他の事業に関しては、特筆すべき活動はなかった。

議案2. 2014年度計算書類（貸借対照表、財産目録、損益計算書）承認の件

後掲されている計算書類について、下記の説明を行い諮った結果、承認されました。なお、紙面の都合で、損益計算書と2015年度収支予算案が同ページに掲載されています。

貸借対照表：負債の部にLB会口座に振込まれた部室建替えの寄付金が「部室寄付預り金」として262万円（昨年から100万円近く増加した）計上されている。ロイヤルサッカー大会が2015年1月開催

となったためスポンサー協賛金と年度中の支出をそれぞれ前受金、前払金として計上している。純資産の部の繰越利益が2014年度損益赤字のため、58万円減り78万円となった。

損益計算書：当初外部へのコーチ委託は時期限定で行う計画であり予算に余裕があったため、現役が負担してきたトレーナー費用をLB会で負担することとしたが、コーチ委託を4月からゴールキーパーコーチ委託を5月から定期で行うことに変更したため、トレーナー費用負担が収支に影響し赤字となった。

議案3. 2015年度事業計画案承認の件

後掲されている事業計画案を諮った結果、承認されました。

議案4. 2015年度収支予算案承認の件

後掲されている収支予算案について、トレーナー費用（年間120万円程度）は現役負担に戻しコーチ・GKコーチの費用（年間420万円程度）をLB会負担とする、90年史や諸資料のデジタル化や100年史編集効率化のためのホームページのリノベーション費用として概算で50万円を計上する、などにより収支トントンの予算とする、との説明を行い諮った結果、承認されました。

議案5. 東大ア式蹴球部部室建替えの件

大学との交渉結果と今後の方針について理事会案を諮った結果承認されました。詳細については、本会報に同封した浅見理事長から会員の皆様宛の書状をご覧ください。

議案6. 代議員改選の件

任期が終了する代議員8名の改選候補者及び今年卒業してLB会員となる年次の候補者について諮った結果

果、承認されました。選任された代議員の氏名は後掲の資料2015年度代議員リストの通りです。

議案7. 役員改選の件

理事19名と監事2名全員の任期が終了するため、改選候補者について諮った結果、承認されました。選任された役員の氏名は後掲の資料新役員リストの通りです。退任した理事の赤木升氏（平19）、碓知也氏（平20）、監事の畔柳信雄氏（昭34）、堀井茂氏（昭51理事に選任）に議長から謝意が評されました。

議案8. 70歳以上の会員を代表する代議員の件

「2016年の定時総会以降70歳以上の会員を代表する代議員を2~4名とする」との理事会案を諮ったところ、年令をどういう基準で仕切るのか、多くの世代に亘る多数の会員からどうやって選ぶのか、など明確にすべき点が多いので、さらに検討すべきである、との意見が出され、理事会で再検討することとなりました。

議案9. 定款変更の件

現行定款で、社員（代議員、理事、監事）は、総会で代理人により議決権を行使することが認められているが、代理人は社員に限る、となっており、同期会を代表する代議員が同期会の他の会員などに委任することが認められてないため、これを可能にする定款と規則の変更を理事会案として諮ったところ、社員以外に総会出席者を拡げることに反対の意見が出され、理事会でさらに検討することとなりました。

2. 報告事項

議案10. ア式蹴球部創部百年記念事業の件

2018年に迎える創部百年の記念事業について、以下が報告されました。

- ・ イベント開催・記念グッズ作成と百年史（仮称）刊行の二本立てで記念事業を盛り上げること。
- ・ 百年史に関しては編集委員会を立ち上げ、構成内容、資料や原稿のデジタル化、LB会ホームページのリノベーション、刊行までのスケジュールなどを検討すること、創部90年以降の戦績や活動、部の周囲で生じた新たな動きも百年史の核になるので若い世代の編集委への参加が望まれること。

議案 11. LB 会費の件

現在の会費収入では、コーチの委託費を負担するだけでも、収支がかろうじてバランスするか多少の出費増加で赤字となる状態であり、現役の更なる支援（1人当たり年間20万円の現役の負担の軽減）や会員相互の親睦に充てる余裕は全くないが、会費値上げをお願いする前に55%と低い会費納入率を上げることが先決である、との理事会方針が報告されました。現役への支援内容をもっと会員にアピールして会費値上げを訴えるべき、現役にもっと会費集めに協力させるべき、などの意見が出されました。（後掲の

議案 12. 現役の活動状況及びLB-BRB・文京LBレディース設立の件

ア式蹴球部監督であり、1月に設立された一般社団法人 CLUB LB&BRB の発起人の一人である利重副理事長から、報告が行われました。報告内容については、前掲の現役からの活動報告と後掲のLB-BRB・文京LBレディースに関する記事をご覧ください。

以下は総会関係の資料です。

2015 年度代議員リスト

代議員の氏名（敬称略）と卒業年度は以下の通りです。氏名のあとの（ ）内は今後の任期を示しており、2年が今回選任された方です。任期の右に書かれた新は新任、再は再任であることを示しています。

(卒年)	(氏名)	(卒年)	(氏名)	(卒年)	(氏名)
昭37以前	福田 泰二(2年再)	昭38	中村 紀雄 (1年)	昭39	宇尾 誠一 (1年)
昭40	石田 金次郎 (1年)	昭41	渡辺 翼 (1年)	昭42	見米 紘一 (1年)
昭43	諏訪 勝久 (1年)	昭44	加納 研之助 (1年)	昭45	佐藤 吉見 (2年再)
昭46	古村 一郎 (1年)	昭47/48	赤松 秀樹 (2年再)	昭49	田名 眞一 (2年再)
昭50	尾崎 哲男 (1年)	昭51	池森 俊文 (1年)	昭52	藤原 眞一 (1年)
昭53	加川 実 (1年)	昭54	吉野 元章 (1年)	昭55	佐藤 敦郎 (1年)
昭56	福田 信夫 (2年新)	昭57	飯島 敦 (1年)	昭58	和田 康太郎 (1年)
昭59	赤城 庸人 (1年)	昭60	伊藤 洋 (1年)	昭61	森 光金 (1年)
昭62	鈴木 修二 (1年)	昭63	今井 勝典 (1年)	平01	大久保 将之 (1年)
平02	金児 敦弘 (1年)	平03	小島 恭 (1年)	平04	稲村 孝史 (1年)
平05	清水 崇 (1年)	平06	西原 基史 (1年)	平07	森山 圭 (1年)
平08	前川 圭吾 (1年)	平09	竹内 眞之介 (1年)	平10	山下 聖志 (1年)
平11	樋渡 類 (1年)	平12	福田 雅 (1年)	平13	広谷 昌俊 (1年)
平14	檜木 崇史 (1年)	平15	緒方 崇裕 (1年)	平16	清 雄一 (1年)
平17	辻 正太 (1年)	平18	朝倉 赳 (1年)	平19	今西 康雄 (2年再)
平20	碓 知也 (1年)	平21	船本 洋平 (2年)	平22	南田 遼太 (1年)
平23	白井 英介 (2年再)	平24	野中 尚輝 (1年)	平25	川瀬 智博 (2年)
平26	山口 祐吾 (1年)	平27	三沢 龍志 (2年新)		

新役員リスト

理事 (20名)

浅見 俊雄 (昭31)	武田 厚 (昭45)	手島 直幸 (昭47)	宮路 康利 (昭47)
兵頭 圭介 (昭50)	吉澤 伸明 (昭50)	<u>堀井 茂</u> (昭51)	牛窪 健一 (昭56)
金子 健紀 (昭63)	鹿園 直毅 (昭63)	利重 孝夫 (昭63)	稲村 孝史 (平04)
前川 圭吾 (平08)	<u>福田 雅</u> (平12)	小川 和聖 (平13)	胡内 健一 (平15)
大沢 拓巳 (平21)	船本 洋平 (平21)	川瀬 智博 (平25)	<u>東野 拓記</u> (平26)

監事（2名）

田中 靖（昭51） 石坂 哲将（昭60）

（氏名に下線を付した方は新任、それ以外は再任です）

総会後の理事会で、理事長に浅見理事、副理事長に武田理事と利重理事が選定され、浅見理事長により宮路理事が事務局長として任命されました。

②-1 LB-BRB TOKYO の発足について



東京都社会人リーグ（1節）4/5
対東京蹴球団@御殿下 G 3-0 勝ち

（2節）4/12 対警視庁@警視庁東
大和 G 1-1 引分け

東大LB会の有志と慶応サッカー部OB会の有志が発起人となって、1月にサッカークラブLB-BRB（呼称LBRB）を発足させました。BRBは、慶応の塾旗（三色旗）のBrue Red Blueの略です。

発起人は、LB会副理事長で現役監督の利重孝夫さん（S63卒）、現役助監督・女子部監督の福田雅さん（H12）、LB会理事で現役助監督・東大LB監督の胡内健一さん（H15）と慶応の現役監督・コーチなど3名、合計6名です。

ホームタウンを東大所在地の文京区を中心に東京23区とし、地域コミュニティと大学コミュニティを融合させたサッカークラブとしてサッカーを通じて人を作り、社会を作り、未来を作ることを理念として掲げ、トップチームは将来Jリーグ入りを目指すこととしています。詳しくは、LB-BRBのホームページをご覧ください。‘LB-BRB TOKYO’で検索できます。

このクラブのチームとしての母体は、東京都社会人一部リーグの慶応BRBです。ここには東大OBも何人か加わってプレーしてきました。このチームの名をLB-BRBに改め、今年都一部リーグで戦い、先ずは関東リーグへの昇格を目指します。昨年都リーグ二部で優勝した東大LBはそのまま存続し、今年は一部で戦うことになるのでライバル同士ということになります。一方慶応の方は、慶応サッカークラブというチームが都社会人三部リーグに属しているので、今年このチームを慶応BRBに改名し慶応OBの受け皿ともなるチームを残すことにしています。両校OBが関係するチームは、都社会人一部にLB-BRBと東大LB、三部に慶応BRBということになります。

LBRBは、既に広く選手を募集しており、応募者多数とのことでした。こうしたチームの強化策として、一昨年まで東大現役ヘッドコーチを務めていた林健太郎氏がヘッドコーチに就任しました。また財政基盤の強化も必要ですが、オフィシャルスポンサーとして文京区に本社があるフクダ電子から支援を受けることになっています。また今後は個人協賛の形でサポーターからの支援も求めていく計画とのことでした。

LBRBは、慶応BRBの時代から監督を務めている福田さんの斡旋で東大LBとともに東大のグラウンドを練習に使っており、今後も継続して使うことになっているので、東大現役にとっても刺激になり、現役強化の一助になるものと期待されます。また現役にとって卒業後サッカーをする場の選択肢も増えることになります。

②-2 文京 LB レディースの発足



3月25日文京区長（写真中央）を表敬訪問。ユニフォームは胸に「フクダ電子」左肩に「文の京」。同日にチームを運営する「一般社団法人 CLUB LB&BRB」の設立発表会も行われた。写真右端は福田現役助監督・女子部監督（平12）。尚、成澤文京区長は小学生時代に御殿下サッカークラブに所属していた経験があり区内のサッカー振興に強い関心を持っている。

東大ア式蹴球部と文京区が連携し、昨年2月に発足した東大女子部を核として、文京区公認の女子サッカークラブ‘文京 LB レディース’を1月に発足させました。発起人は、LBRBの発起人6名の他慶応女子部監督が加わりました。

文京女子の文京女子による文京女子のためのサッカークラブという理念の下、同好の女性が生涯にわたりサッカーを楽しむことができる場を提供することとLBRB同様地域の人々のサポートを受けながらトップチームは将来なでしこリーグ入りを目指すことを使命としています。詳しくは文京女子レディースのホームページをご覧ください。‘文京女子レディース’でも‘bunkyo-lb1’でも検索できます。

文京区のホームページの‘スポーツ’→‘お知らせ’のサイトには、「文京 LB レディースの選手募集」広告が載っていますのでこちらもご覧ください。

現役女子部（現在の部員5名）は、今年も新入生を中心に部員を募集し関東大学女子リーグ参戦を目指しますが、文京 LB レディースの一員としては東京都女子サッカーリーグへも参戦することにしており、試合の機会が増えることとなります。

練習は、東大グラウンドの他、文京区の協力により、小石川サッカー場や江戸川体育館で行われます。

文京 LB レディースの発足は、地域との交流を深めることを重視している東大からも評価されています。

LBRB同様フクダ電子がスポンサーとして支援します。

②-3 一般社団法人 CLUB LB&BRB の設立

LBRBと文京 LB レディースを運営する組織として、1月に‘一般社団法人 CLUB LB&BRB’が立上げられました。

福田さんと発起人の一人である慶応サッカー部コーチの人見さんが共同代表理事、利重さんが理事として法人の運営を管理していきます。

フクダ電子とのオフィシャルスポンサー契約、ドームとのオフィシャルサプライヤー契約などもここが結ぶこととなります。

スペシャルサポーターとして、LB会浅見理事長やフクダ電子会長、三田サッカークラブ顧問などが名を連ねています。LBレディースについては、文京区長もスペシャルサポーターになっています。

なお、LB会とLB&BRBとの間の関係は、権利・義務が生じるような関係を持つことはなく、LB会としては、

できる範囲での協力（主に精神的なサポート）をしながら今後の発展を弟妹に対するように温かく見守るのが基本的立場です。

チームや法人にLBの名を使うことについては、両クラブの活動が現役男女や東大LBチームにとっても有益であり、またLBの名が良い意味で世の中にさらに広く知れ渡ることにもなるので、LB会にとっても有益です。

③【平成27年度LB会費納入のお願い】

現役への十分な支援とLB会の活動を考えた時、財政基盤は未だ脆弱なものと言わざるを得ません。改めて、会費の納入を切にお願いします。

再々お願いしてきましたが、振込から口座振替への変更のご検討をお願いします。ご質問は下記の会費担当吉澤理事宛にお願いします。

なお**今年から、従来4月から翌年の3月までとしていた会費の納入年度を1月から12月までとして、会計処理と合わせる事にしました。例年以上に会費納入を早めをお願いします。**

また、**口座振替をしていない会員の方には、郵便局の振込用紙を同封しますので、お振込みよろしくをお願いします。**会費の金額は、1口3千円を4口以上でお願いします。**今年の口座振替は例年より早く6～7月を予定します。**郵便局のほか、下記の銀行の口座に振り込むことも可能です。

【振込先口座】 口座名義人はいずれも“東大LB会”

①みずほ銀行日本橋支店（038）（普通預金）番号：2213920

②三菱東京UFJ銀行日本橋支店（020）（普通預金）番号：5125311

【会費担当者】吉澤 伸明（S50年卒）携帯：090-7395-9559 メール：aya8423@opal.dti.ne.jp

各年代別のLB会の活動と今後の予定

・**東大LB(若手)**-東京都社会人1部リーグ2015シーズンは4月に開始されました。今年昇格し、全員が新鮮な気持ちで、張り切っています。応援よろしくをお願いします！

第2戦(4/12)スタメン



第1戦(4/5)スタメン



福田代表(H12), 胡内監督(H15)のもと、東野主将(H26) 佐藤裕主将(H23) 宮川副将(H24) 植村主務(H26) 小林三マネ(H26), 川瀬コーチ(H25)の運営スタッフで選手はH20～H27の32人で構成。

第一節：4/5、19時より 対セルベFC東京 2:3で負け @御殿下G
ラスト15分に3点取られて悔しい逆転負け。

第二節：4/12、19時より 対Criacao0:2で負け @農グラ

川瀬コーチ曰く「シンプルに長いボールを縦に放り込まれては元J3リーガーにキープされ、やられてしまった。どうも東大は、テンション高め、ロングボール多め、フィジカル強め、のチームに弱い！」

第二戦のスタメン：GK:植松(H26)

DF:今井(H26), 山口(H26), 卓間(H27), 大沢(H20)

MF:片山(H26), 東野(H26), 久保(H24),

FW:八田(H27), 矢野(H26), 宮川(H24)

今後の予定：4/19 現役との練習試合

第三節は4/26, 15時、対東京海上日動@同社G

第四節は5/10, 19時、対HBO東京@農グラ

- ・ **LB 御殿下シニアフットボールクラブ(LB60)** (昨年からLBを頭に付けました) のクラウンリーグも4月に始まりしました。同リーグに所属するチームの65歳以上の選手が集まって行うオーバー65リーグも結成され4月に始まりしました。

- ・ **LBクラブ(LB70から改称しました)** のSFLリーグも4月に始まりしました。

それぞれ秋(または年内一杯)まで試合が続きます。

(クラウンリーグ日程) 4/29 対墨東@日本工学院G、5/10 対東京シニアクラブ@日本工学院G、

5/17 対江東五区@清瀬内山G、5/30 対マジョール@江戸川臨海G

(東京シニア大会日程) LB70: 4/29@三菱養和G、LB60: 5/4@東ガス武蔵野G、7/11 順位戦@駒沢G

- ・ 今年も **5月3日(土)と11月3日(月)**に50歳以上の**東早慶三大学対抗戦**が行われます。東大検見川グラウンドに変わりました。

- ・ **京大戦**が**7月19日(日)御殿下グラウンド**で開催されます。今年は就職活動やリーグ戦の日程等から7月開催の予定です。前日の**7月18日(土)**に行っているシニアOBを中心とした**前夜祭(対抗試合と懇親会)**も例年通り行われる予定です。その他9月3日(木)、4日(金)で藤枝草サッカー大会、9月12日(土)、13日(日)でスーパーエイジサッカー大会イン刈谷などが予定されています。

- ・ **ホームカミングデイ**が10月に行われます。今年も御殿下グラウンドでサッカーフェスティバルと称して、少年少女サッカー教室、若手からシニアまでの各世代にわたる試合を企画します。

2014年度損益計算書 及び 2015年度収支予算案

(太枠で囲まれた欄をご覧ください)

科 目	2014	2014	2015	増減	摘
	予算	決算	予算	(2015-2014)	
I 収入の部					
1 会費・入会金収入	4,500,000	4,237,000	4,500,000	263,000	
入会金収入	0	0	0	0	
会費収入	4,500,000	4,237,000	4,500,000	263,000	
2 事業収入	4,300,000	1,509,544	3,700,000	2,190,456	
サッカー教室	2,000,000	1,435,544	1,400,000	△ 35,544	
イベントにおける参加料	300,000	69,000	300,000	231,000	
90/100周年記念事業	0	5,000	0	△ 5,000	
ロイヤルサッカー参加料・協賛金	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	
3 寄付金収入	750,000	792,426	850,000	57,574	
会員からの一般寄付金	0	85,000	100,000	15,000	
試合参加者寄付金	750,000	707,426	750,000	42,574	
その他寄付金	0	0	0	0	
4 その他収入	1,500	1,682	1,500	△ 182	
利息収入	1,500	1,682	1,500	△ 182	
当期収入合計	9,551,500	6,540,652	9,051,500	2,510,848	
II 支出の部					
1 事業費	7,600,000	6,669,559	8,700,000	2,030,441	
ア式蹴球部支援	2,500,000	4,707,279	4,200,000	△ 507,279	
サッカー教室	200,000	0	0	0	
90/100周年記念事業	2,000,000	1,394,514	1,400,000	5,486	
イベント費用	0	3,493	500,000	496,507	
LB会報	600,000	315,490	400,000	84,510	
ロイヤルサッカー支出	300,000	248,783	200,000	△ 48,783	
管理費	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	
2 管理費	230,000	451,991	320,000	△ 131,991	
租税公課	80,000	69,650	70,000	350	
慶弔費	50,000	47,250	50,000	2,750	
会議費	30,000	45,627	40,000	△ 5,627	
支払手数料	60,000	66,695	60,000	△ 6,695	
支払保険料	0	0	0	0	
雑支出	10,000	222,769	100,000	△ 122,769	
3 予備費	30,000	0	30,000	30,000	
当期支出合計	7,860,000	7,121,550	9,050,000	1,928,450	
当期収支差額	1,691,500	△ 580,898	1,500	582,398	
前期繰越収支差額	1,356,570	1,356,570	775,672	△ 580,898	
次期繰越収支差額	3,048,070	775,672	777,172	1,500	

2014年度		貸借対照表		一般社団法人 東大LB会	
				2014年12月31日現在	
				(単位:円)	
資産の部				負債の部	
科 目		金 額	科 目		金 額
現金預金		14,279,488	未払金		658,239
			前受金		1,500,000
貯蔵品		55,694	部室寄付預り金		2,623,000
前払金		16,545	源泉預り金		56,396
未収入金		331,580	未払法人税等		70,000
			負債の部合計		4,907,635
			純資産の部		
			基金		9,000,000
			繰越利益		775,672
			純資産の部合計		9,775,672
資産の部合計		14,683,307	負債・純資産の部合計		14,683,307
財産目録		2014年12月31日現在		(単位:円)	
				金 額	
摘 要				金 額	
1 資産の部					
現金預金					
現金				378,329	
普通預金	経費口	みずほ丸の内中央		12,291,875	
普通預金	ロイヤル口座	みずほ青山		1,609,284	
普通預金	会費口	みずほ日本橋		0	
普通預金	会費口	三菱東京UFJ日本橋		0	
郵便局	会費口	郵便振替口座 220-7-80441		0	
普通預金	歴史口座	みずほ丸の内中央		0	
			現金預金合計		14,279,488
貯蔵品在庫	90年記念誌			27,944	
	ポロシャツ			27,750	
			貯蔵品在庫計		55,694
前払金	ロイヤルサッカー費用			16,545	
未収入金	試合参加時寄附金・会費			331,580	348,125
			資産の部合計		14,683,307
2 負債の部					
未払金	コーチ・トレーナー委託費等			658,239	
前受金	ロイヤルサッカー協賛金			1,500,000	
部室寄付預り金				2,623,000	
コーチ源泉預り金				56,396	
未払法人税等	均等割			70,000	4,907,635
			負債の部合計		4,907,635
3 純資産					9,775,672

2015 年度事業計画(案)

定款に掲げる 9 つの事業について、年度目標を設定して、担当理事を任命し、必要に応じて現役等と共同で、成果を上げるべく着実に活動する。

事業	2015 年度目標	活動	時期
1. 東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業	東京都一部復帰を目指す現役への全面的支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ ヘッドコーチ GK コーチの契約、費用負担 ■ 現役の各種活動支援（イヤーズブック、地元連携、高校生大会、練習への若手 LB 参加） ■ 新入生入部式・リーグ戦激励会参加 ■ 現役運営メンバーとの連携 ■ 試合応援 ■ 京大戦懇親会、納会等への参加と費用支援 	通年 通年 4 月 通年 通年 7 又は 8 月、12 月
2. 年齢別サッカーチーム運営事業	生涯サッカーを目指し、年齢別チームの活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 都シニア連盟のリーグ戦参加 <ul style="list-style-type: none"> ・LB クラブ（70 歳以上）の SFL リーグ参戦 ・LB 御殿下シニア 60 フットボールクラブのクラウンリーグ（一部）参戦 ■ シニア会員の各種大会・交流試合への参加 ■ 「東大 LB」都社会人一部リーグ参戦 ■ 京都大学定期戦での OB 戦 ■ ホームカミングデイサッカーフェスティバル ■ ロイヤルサッカー東西対抗戦運営協力 	4 月以降 2 月以降 通年 4 月以降 7 又は 8 月 10 月 1 月（済）
3. 少年少女サッカー教室事業	教室の伝統の維持と新企画の定着	<ul style="list-style-type: none"> ■ 御殿下少年少女サッカー教室運営（LB 会員の参加や現役（女子含む）の協力活発化） ■ 農学部グラウンドでの夜間教室（社会人から小学生まで幅広い層を対象に） 	毎週日曜 毎週火曜又は木曜
4. 東大ア式蹴球部の歴史編纂事業	創部 100 年記念事業の準備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 100 年史編集委員会の立ち上げ ■ 100 年史刊行に向けての諸準備 	2 乃至 3 月 通年
5. スポーツ施設、公園等の維持管理事業	御殿下、農学部両グラウンドと部室の維持	<ul style="list-style-type: none"> ■ 部室の定期的点検と補修（新部室建設迄） 【部室建替え】 は引続き特別プロジェクトとして取り組む	通年
6. サッカーによる国際交流事業	OB レベルでの交流	<ul style="list-style-type: none"> ■ 活動内容検討 	通年
7. サッカーに関する情報発信事業	LB 会内、外に向けた広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現役との連携強化 ■ LB 会報の発行 	通年 2 月、8 月
8. 会員名簿の作成及び管理	情報伝達基盤の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ 連絡先不明会員の情報収集と名簿の整理 ■ 現役とのより効果的な協力体制の確立 	通年 通年
9. その他目的を達するに必要な事業（LB 会運営）	LB 会新体制での運営の内容充実・担当の明確化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会費納入、増額キャンペーン ■ 理事会 ■ 定時社員総会 ■ 納会 	通年 2, 3, 6, 8, 12 月 3 月 28 日 12 月

東大LB主将東野拓記さん「昨年東京都社会人リーグ 2 部優勝し、今シーズンは 1 部に参戦します。厳しい試合が続くと思いますが僕達に失うものは何ともありません。LB会と現役の支援により活動できる事に感謝して、全力でサッカーを楽しみ勝ちを目指します。」 **東大 LB(若手)今年から東京社会人 1 部、祈る活躍！**



左側の写真は、第 1 戦のスタメン @御殿下G、4 月 5 日対セルベ(昨年 1 部 3 位の強豪)2-3 の惜敗。

LB50,60;2014 年 10 月 18 日のホームカミングデイ@御殿下 G



LB60, 70;同じくホームカミングデイ@御殿下 G

